

ポイント

次世代の制御盤製造方法「IWS」

進化する identity 可能性は制御しないアイデン

- 独自開発した配線支援システム「IWS」により、非熟練者でも配線作業をミスなく実施することが可能
- 溶接不要な「WELDLESS 工法」により、筐体の品質のバラつきを抑えつつ、コスト削減・超短納期を実現
- ベトナムにて独自ソリューションを活用した、MADE IN JAPAN を超える品質の制御盤を製造

企業基本情報

所在地	石川県金沢市かたつ三番地
電話/FAX	076-239-4181/076-239-4182
URL	http://www.ai-den.jp/
代表者	代表取締役社長 池内 保朗
設立	1971年
資本金	4,500万円
従業員数	100人



会社概要

産業機械の「頭脳」と呼ばれる制御盤の専門メーカー。制御盤の設計から板金、塗装、組立までの全工程を社内にて一貫生産し、徹底した製造システムの合理化により、高品質、超短納期、低コスト化を実現。特に、制御盤づくりの常識を変える、アイデン独自の新工法「i-DEN Wiring Solution」及び「WELDLESS 工法」は、同社の生産性を飛躍的に向上させる革新的なソリューションであり、取引先等から高い評価を得る。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

配線支援システム「IWS」で配線作業をミスなく実施

従来の配線作業は、熟練者が紙図面を見ながら行っていたが、配線支援システム「i-DEN Wiring Solution」では、専用モニターの指示に従うだけで、電気知識の乏しい作業員でも、ミスなく確実に行うことができる。

モニターには、配線順・配線経路が視覚的に表示されるため、誰でも同じ手順で、同品質の製品を作ることができ、また、IWS をネットワークにつなぐことで、作業員任せであった進捗管理を、第三者が一元的に行えることから、作業員の意識改善にもつながった。



配線支援システム「IWS」

溶接不要な「WELDLESS 工法」により、筐体の品質安定化、コスト削減・超短納期を実現

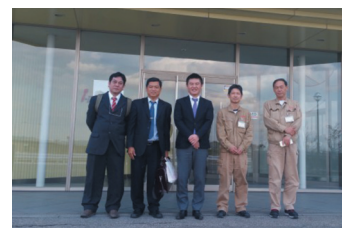
同工法は、接着剤とリベットを用いた板金組立工法であり、高熱を発生する溶接作業がないことで、板に歪みが生じず、高品質な製品を低価格（従来の約 7 割）かつ短納期（従来の約 6 割）で製作することが可能。熟練作業員を必要としないため、作業員の技術レベルによる品質のバラつきを抑えることができ、急激な生産変動にも対応できる上、強度もスポット溶接と比べて遜色ない。業界内でも同工法ができる企業は限られており、熟練溶接工の減少という課題を乗り越え、安定した事業基盤を構築。



溶接不要な「WELDLESS 工法」

ベトナムにて MADE IN JAPAN を超える品質の制御盤を製造

ベトナムは労働集約を武器にした大量生産には適しているものの、技術者が少なく、設計力が求められる多品種少量生産には適していない。特に、同国には、日系の制御盤メーカーはほとんど進出しておらず、ローカル企業においても電気エンジニアは育っていないという。そこで、こうした現状と同社の強みである製造ソリューション「IWS」を活用して、いち早く市場参入し、現地の需要獲得を目指すとともに、コストメリットを活かした価格競争力のある、付加価値の高い製品づくりに取り組んでいる。



ベトナム板金メーカー来社